

日本男子



金銀銅



競泳
男子◇17日◇00時男

メドレーリレー決勝
日本(宮下純一、北島康介、藤井拓郎、佐藤久佳)が3分31秒18の日本新記録をマークし、2大会連続の銅メダルを獲得した。第1泳者の宮下(背泳ぎ)が3位争いを演

じ、第2泳者(平泳ぎ)の北島がトップに躍り出た。第3泳者(バタフライ)の藤井が踏ん張り2位で最終泳者(自由形)の佐藤につなぐと、

日刊スポーツ
NIKKAN SPORTS
2008年8月17日(平成20年)日曜日
www.nikkansports.com

男子400mメドレーリレーで銅メダルを獲得した左から佐藤、藤井、北島、宮下の日本チー

宮下→北島→藤井→佐藤

佐藤が粘り3位でゴールした。米国が3分29秒34の世界新記録で金メダル。第3泳者(バタフライ)のマイケル・フェルプスは、史上初の8冠を達成した。日本の4選手は感慨深げ。北島は「最後のメドレーで、どうしてもメダルをとって帰りたい。4人でとれた本当によかった」と、100、200が平泳ぎの2大会連続2冠に続くメダル獲得を喜んだ。宮下は「(競技を)続けてきてよかった。決勝の舞台で結果を出せてよかった」、藤井は「フェルプスの隣でビビったが自分の泳ぎができてよかった」、佐藤は「すごくうれしい。最後に納得いった」と話した。

気になる結果はケータイでもチェック!
スポーツニュース 満載!!

